

上手に使おう 横浜の水

～健康と豊かな暮らしは 蛇口から～

アフリカ諸国の水道事情の改善に貢献します

～JICA 課題別研修「アフリカ地域都市上水道技術者養成」を実施！～

横浜市水道局は、平成 28 年 7 月 7 日から、JICA（独立行政法人国際協力機構）及び横浜ウォーター株式会社と連携して、アフリカ 6 か国から、水道事業体の職員 8 名を受け入れ、水道事業に関わる研修を実施します。

【研修の背景】

横浜市水道局は、日本最初の近代水道として明治 20（1887）年に給水を開始し、今年で 129 年を迎えます。長い歴史の中で培われた技術やノウハウを活用して、これまで 3,200 名を超える海外研修員を受け入れるなど、途上国の水道事業の向上に貢献してきました。

本研修は、平成 20 年 5 月に横浜で開催された、第 4 回アフリカ開発会議（TICAD IV）を契機として始まり、昨年までに 28 か国から 100 名の上水道技術者が参加しています。

《研修概要》

- 1 研修名
平成 28 年度課題別研修「アフリカ地域都市上水道技術者養成」
- 2 横浜市水道局での研修期間
平成 28 年 7 月 7 日（木）から 8 月 3 日（水）まで
- 3 研修内容
本研修に参加するアフリカ地域の研修員が、事前に課題を設定します。横浜市水道局はその課題の改善に向け、講義等の研修プログラムを実施します。
＜主な研修項目＞
漏水対策、配水管理、アセット・マネジメント、料金徴収等
- 4 参加国
エチオピア、ケニア、マラウィ、ナイジェリア、スーダン、タンザニアの 6 か国



配水管理（マピソ・システム）研修（平成 27 年 7 月実施）



料金徴収（メータ検針）研修（平成 27 年 7 月実施）

5 研修参加者

No.	氏名	国名
①	ゲタネ・ウオンディム・ガシュ氏	エチオピア
②	デベベ・ティラフン・デブル氏	
③	タルカシュ・デイビス・ヌガルヤ氏	ケニア
④	サヤミカ・ハーバート氏	マラウイ
⑤	バララベ・シェフ氏	ナイジェリア
⑥	ウオグ・ウチェナ・オビオマ氏	
⑦	モハメッド・シレルクハティム・モハメッド・アメ・アリ氏	スーダン
⑧	マカメ・モハムッド・オマール氏	タンザニア

※国名アルファベット順

○取材対象プログラム例

出前水道教室

水道局が行う出前水道教室※に研修員が参加し、児童との国際交流を行いながら、「水」、「環境」に関する教育の取り組みについて学びます。

※小学4年生の社会科「水道」授業で水道に対する理解を深めてもらうため、水道局職員が小学校を訪問し、ろ過実験等を活用して授業を行っています。

- (1) 日時：平成28年7月7日（木）10:00から12:05まで（予定）
- (2) 場所：並木第一小学校（横浜市金沢区並木1-7-1）

各国水道事情発表会

研修員が自国の水道事業について発表します。

- (1) 日時：平成28年7月11日（月）9:30から16:00まで（予定）
- (2) 場所：JICA 横浜国際センター（横浜市中区新港2-3-1）



出前水道教室への参加（平成27年7月実施）

【並木第一小学校】

シーサイドライン並木北駅下車 徒歩7分



【JICA 横浜国際センター】

みなとみらい線馬車道駅4番出口から徒歩8分



© Japan International Cooperation Agency

- *1 研修成果発表は英語で実施しますが、質疑応答については、日-英の逐次通訳が可能です。
- *2 ご取材いただく際には、前日までに水道局国際事業課（電話045-633-0162）までご連絡くださいますようお願いいたします。
- *3 上記以外のプログラムを取材ご希望の場合は、事前にご相談ください。
- *4 出前水道教室は授業の一環です。一般のお客さまは校内に入ったり、参観したりすることはできません。

お問合せ先

水道局国際事業課担当課長（国際担当） 鈴木 千明 Tel 045-633-0117